

自動車走行音をリアルに再現出来る世界初のシミュレーター バーチャル開発により音響開発のスピードと精度を向上。

自動車内装部品メーカーの林テレンプ株式会社（本社：愛知県名古屋市中区、取締役社長：林 貴夫以下、林テレンプ）は、防音部品の性能開発を革新的に強化するため、本社事業所（愛知県豊田市）内に世界初の車両音響シミュレーターを導入しました。

当社をはじめとする自動車業界では 防音性能開発の手段として、コンピューター解析を行います。ここには数値データのみで“実音”は存在しません。その為、最終的にはドラム上での擬似走行や、試験路での実走行を用いた実測で確認しております。

今回、車両防音性能のバーチャル開発の実現を目的に【AAS(Advanced Acoustic Simulator)】を開発しました。

【AAS】は3D音響技術により、走行音（大きさ・音色・方向）の精密記録・再生ができ、さらにコンピューターによる解析結果をもリアルに再現できる装置です。

この【AAS】により、車両の防音性能開発において、従来は数値やグラフで表現してきた開発の目標値づくりや改良結果の予測を、リアルな音として聴くことができるようになりました。

これにより、当社は現在考えられる防音材開発の実車評価手法である、ベンチ評価(シャシダイナモ)、実走行(テストコース)、CAE、シミュレーターの全てを実施することができます。

当社はこれら実験設備の機能を最大限活用し、EV化をはじめとする今後の自動車の変化に対応した開発を行い、自動車メーカー殿に防音材のベストソリューションを提供してまいります。

以上

<AAS(Advanced Acoustic Simulator)の概要・特徴>

1. 音響：3D音響再生システム
2. 映像：曲面有機ELディスプレイ
3. 振動：フロア加振システム
4. 用途：車室内音の聴き比べ
車室内音の目標性能設定、
防音部品の効果の確認、

<林テレンプについて>

1. 会社名 林テレンプ株式会社
2. 所在地 愛知県名古屋市中区上前津 1-4-5
3. 代表者 代表取締役社長 林 貴夫
4. 事業内容 自動車内装部品の開発、製造、販売
5. 資本金 10億円
6. 従業員数 1,505人
7. 電話番号 052-322-2121 (代表)
8. URL www.hayatele.co.jp

<本件に関するお問い合わせ>

林テレンプ株式会社 経営企画部 広報課 電話：052-322-2135 FAX：052-322-0890